

東京葛飾医療生活協同組合
 〒125-0063 葛飾区白鳥2-3-6
 ☎(5680)7166 FAX(5680)7167
 下千葉診療所
 ☎3602-2254
 篠原診療所
 ☎3697-0765
 金町診療所
 ☎3607-5124

ほりきり訪問看護ステーション
 ☎3690-7112
 かなまち訪問看護ステーション
 ☎3609-3060
 ヘルパーステーション虹の輪
 ☎5629-7229
 居宅介護支援事業所「ほりきり」
 ☎3690-2080

2013年3月31日現在

- 組合員数 9,549人
- 出資金総額 268,611,000円
- 一世帯平均出資金額 28,130円

※住所、氏名を変更された方は組織部までお知らせください。 ☎5680-7166

健康のはぐるま

地域の声に寄り添って

「具合が悪そうなの」との支部運営委員さんからの相談に動く

寒さが一段と厳しい一月下旬の夜、我が家を下千葉支部運営委員の山口智子さんが「ちょっと相談が」と訪ねてこられました。

「4ヶ月前に掘切に転居してきた方のお宅に時々伺っているが、息子

さんの具合が今日は悪そうなの。都心の大病院に通院しているそうだけど」ということでした。

かかりつけの病院があればそこでの対応が安心だけれどとつぶやきながら、翌日の夜に山口さんとご自宅を訪問しました。

62歳の息子修さんは仰向けが苦しいのか上半身を高くして寝ており、傍らには90歳の母なみ江さんのエプロン姿が。元力

「だんだん息苦しくなってきた、酸素が不足したのよ」と母なみ江さん。

下千葉診療所スタッフが機敏に対処して入院に

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

「だんだん息苦しくなってきた、酸素が不足したのよ」と母なみ江さん。

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

山口さんの一言

いつもはよく話しをされる息子さんが具合悪そうまで…下千葉診療所を紹介し地図を書いて渡そうと思いついたのは高柳さんの自宅に向かっていたのです。私はただ橋渡しをしただけで特別な事をしたわけではないのです。高柳さんと診療所職員がときばきと動いてくれて。

でもお母さんから「命の恩人」と過分に感謝されてあらためて身近に相談できる人がいて良かった！と思えました。今後も地域の方の声を聞き、少しでも力になれるように頑張ります。



下千葉支部運営委員の山口智子さん(右)と高柳ゆみさん(左)

三浦寧子所長はじめ診療所職員の的確な対応に感謝し、無事入院医療に繋がった事に安堵しました。

高すぎる医療費負担の早急な解決を

入院から2ヶ月が経過し、再びご自宅を訪問。

今も重篤な肺炎状態で人工呼吸器を装着して集中治療室で管理され、筆談でコミュニケーションをとっておられるとのこと。また入院当初は一般病室の室料差額一日6万円との説明を受け途方にくれた事・重篤のため、集中治療室に入院でき室料差額の支払いは回避できたこと、今後在宅へ戻る事は難しく、呼吸器を装着したまま療養病床の病院に転院になる可能性が強く、医療・看護に不安もあるがそれ以上に経済的負担が大きいと65歳のお兄さんのため息。

下千葉診療所スタッフ

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

「だんだん息苦しくなってきた、酸素が不足したのよ」と母なみ江さん。

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

「梅の技術者の修さんは、14年前にパーキンソン病を発症し、その後の病状悪化に伴い10年前に離職、今は都心の大病院に一人で通院されています。」「あの雪が降った日に息子が私の葉をもらいに外出したあとから食事でもせるようになってきたのよ」と母なみ江さん。

四月に入ると、念願だった都営住宅の入居が決まったそう。「僕のベッドをちゃんと準備してよ！」と筆談した事を何度も何度も話してお母さん。そして「今度私にも金町診療所に通います」とも。



下千葉診療所

この相談事例を通して、信頼関係を築き、医療制度を良くしていく願いを共有できることを実感しました。何よりも命を脅かす自己負担の拡大や混合医療の拡大を許さない声をしっかりと届けましょう。(元下千葉診療所看護師 高柳ゆみ)

4・11集会

「消費税増税」は許さない！



5000人が駆けつけました

4月11日(木)、小雨がふる日比谷野外音楽堂で「消費税大増税中止を求め国民集会」が開かれました。

参加者は5千人。また「消費税増税中止を求め署名」は30万筆集まり、「消費税増税NO」の声があがっています。

高柳ゆみさん(右)は、高齢者犠牲のオリンピックでは楽しめない。(昔)

聴心器

育休期間を早く切り上げる母親が増えている。「一歳児になると保育所に入れない」と。育休制度利用母親25・4%の中で一年以上希望者は80・9%。が実際は36・5%に止まっている。理由は希望の時期に保育園に入れないが一位。とにかく保育所が足りない。都には、五百円(一つの園ができる広さ)を越える土地が一二八もあり、他に国有地だってある。▼同じことは特養ホームにも言える。いま都内で四万三千人(葛飾千四百人)が待機中。知事も三月議会で「必要だと答えた。私たちが求めた高砂団地跡地は都有地、すぐ使えるはずだ。▼都は、都立病院を半分に減らした。そのうえ非公務員の病院にしようとしたが、都民運動でこれはとどめを刺さる。▼都の最低賃金は時給八百五十円。生活保護との整合性では二十円足りない。知事は引き上げの権限がないというが権限の問題だろうか。寄りそうところが違うのではないか。▼都民の声が都政に届いていない証。いよいよ都政を変えるチャンス。子ども、高齢者犠牲のオリンピックでは楽しめない。(昔)

亀有・青戸支部誕生

地域まるごと健康づくりへ

第41回総代会は「11の新支部づくり」の目標をかかげました。2012年度、白鳥支部に新しい地域理事3人が運営委員会に参加してくれましたが、非常に励みになり、活動が活発になりました。

4月17日に「第1回亀有・青戸支部運営委員会」が開催されました。そこで支部長に間根山正守、副支部長に高橋伸治、会計に吉澤定良の役員体制も決まりました。

現在、亀有地域組合員220人、青戸地域組合員202人です。今後さらに組合員の数を増やしながら、「地域まるごと健康づくり」をこの地域で広げていきたいと思えます。



第1回「亀有・青戸支部」運営委員会

これまででは亀有地域では班会も休会で、組合員活動はあまり行われていませんでした。組合員1万人目標達成のためには亀有・青戸地域の組織化が求められました。

そして、亀有支部を結成し

・青戸地域で

・青戸支部支部長 間根山 正守

生まれは、福島県・白河、県南栃木よりの県境です。故郷に暮らしておられる80歳のお姉さんは「福島県民は棄民のよう、国から見捨てられたのも同然」と言っているとか。

そんな事

ないわよと

励ましてお

られるもの

の、原発事

故から二年経過しても何ら変わっていないこと、政治の責任を果たさせねばとの強い想いをお聞きしました。

大学卒業後、1992年までの35年間、葛飾区



関谷マサ子さん

内的小学校教師をされ、昭和53年に区内53番目の学校の東金町小の開校に携わった事が印象深く心に残っているそうです。

退職後は健康体操、英会話、ボランティア活動

は20年続け、現在も亀ヶ岡集会所に通っているそうです。

現職の頃夫婦で海外旅行に行ったが、英会話が出来なくて面白くなかったことをきっかけに英会話

の「お茶のみ会」に声がかかり、体操や朗読の機会ができ、とてもやり甲斐を感じ、毎回いろいろと工夫されています。次回のお茶のみ会にどんな朗読になるかがとても楽しみです。

現在78歳、多少歩行に杖が必要ですがいつも前向き、元気な生活を送っています。これから関谷マサ子さんのお力を地域で活かせる様に、私も協力して行きたいと強く感じました。

聞き手・中村初枝

「いつも元気で・明るく」を目標にしている



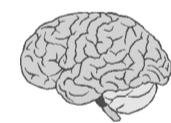
行に杖が必要ですがいつも前向き、元気な生活を送っています。これから関谷マサ子さんのお力を地域で活かせる様に、私も協力して行きたいと強く感じました。

支部・委員会のとりくみ



17人が楽しく参加

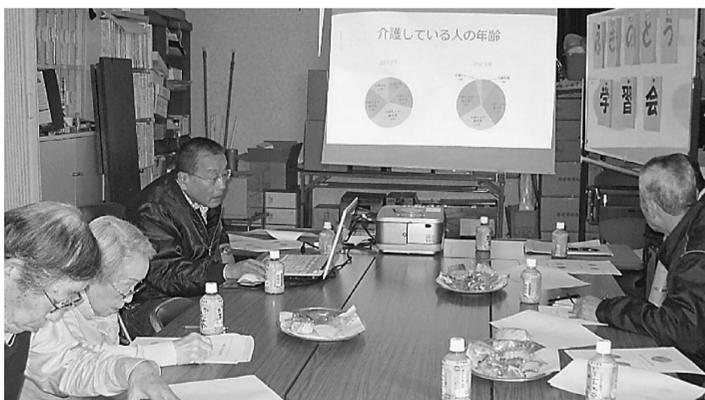
「脳いきいき」健康作り教室



下千葉東準備支部 備支部主催、第3回「脳いきいき」健康作り教室が3月23日(土)10時より南綾瀬地区センターに於いて開かれまして。高柳ゆみさんによる「脳いきいき」紙芝居と5ヶ条の説明の後、前回以降のカレンダー作りの結果を報告しあい、併せて、音読やしりとりゲーム、高橋伸治さんのハーモニカ伴奏による「花」おぼろ月夜」をみんなで歌い、楽しいひと時を過ごしました。

また、「脳いきいき」健康作り教室を通して、初めて組合員さんを増やすことができました。

下千葉東準備支部 金生谷 貞雄



「ふきのとう学習会」

3月16日(土)、葛生協センターで11名が参加して、介護アンケートの結果について説明を受けました。



3月2日(土) 葛生協センター
ボランティアさんの手づくりのお食事を食べながら楽しく交流しました。



下千葉支部

手配りさん交流会

4月13日(土)、南綾瀬地区センターで手配りさん交流会が開かれまして。参加者は22名。自己紹介や、「健康のはぐるま」の配布感想、工夫などが語られました。「表札が出ていない家がある」「マンションで入りにくい」など、なかなか大変なことも紹介されました。

支部で80人以上の方に「手配りさん」として配布協力者をお願いし、200部を組合員さんのお手元に届けていただいております。これからも、「手配りさん」を増やし、もっともっと機関紙を直接、組合員さんに届けられる網の目の体制を作りあげていく必要があると思えます。今回の交流会はお互いを知り合うことができ、有意義なひとときとなりました。

金町南支部

「新宿を歩こう会」実施

2月14日、穏やかな冬の日差しの中、新宿を歩こう会が持たれました。医療生協金町南支部が、各地域を「地元にくわしい方に案内してもらいながら歩く会」を順次行っている企画の第2弾です。この日は、元区議の伊藤俊夫さんの案内で、説明を聴き歩きまわりました。(写真は柴又帝釈天への道と旧水戸街道の分岐点にある、樹齢300年にもなる松の木の前とにある地蔵と石碑の前)

途中のお肉屋さんのところで熱々のコロッケの差し入れがありました。100分ほど街を歩き、最後はかがやけ第2作業所の喫茶室で500円のお弁当とコーヒーで交流。また企画ができたから散会しました。

この日、道すがらの知り合いの家に立ち寄り、組合加入が1人。また参加者の方から4口の増資をいただきました。

金町南支部 小松 伸哉

浦和民主診療所の見学

葛生協はいま新しい支部づくりを進めています。そこで今後の支部体制と、それを背景にした事業所ご利用委員会(診療所利用委員会)のあり方を学ぶため、2月28日、医療生協さいたまの浦和民主診療所を訪問して見学と学習懇談を行いました。



参加したのは坂井専務、矢島事務長、菅野務、菅野習会では支部体制と利用

浦和診療所は医療機関としては葛生協の3診療所をまとめたくらい規模で、組合員は約一万六千人、支部数14、班数280です。診療所は築10年で明るく清潔な上、患者さんに対するきめ細かな気遣いと温かさが随所に感じられました。

委員会について説明を受けて、活発な質疑応答が交わられました。最新の医療機器を利用して健診を拡大し収益増や組合員増に実効を上げていること、組織担当や利用委員会担当の職員が活力を持って支部を支援していること、支部運営委員がそれぞれ役割を持ち、全支部がニュースを毎月発行していることや、ボランティアや患者会活動が特に取り上げられました。

見学の後の2時間の学習会では支部体制と利用

また、話は反れますが、近い将来東京直下型地震や富士山の噴火など想定されています。お薬は最低でも7日間持っていてください。(建物被害が無い場合でも流通再開まで)

「お持ちですか」おぐすり手帳

1. いつも携帯・いつも同じ場所に保管してください。

●旅行先で病気になるたとき、救急のときなど、あなたが飲んでいる薬を正確に伝えられます。特に災害時に



薬局モリファーマシー 薬剤師・森 耕司

医師と薬とをつなぐ架け橋

方は、医師が直ぐに薬を処方出来ました。災害時には、基幹病院と医療救護所が立ち上がりませんが、長蛇の列になる可能性があまりありません。少しでも診察の間短縮を図るためにもお薬手帳は必須です。

●ご家族にも、あなたがお薬手帳を持っていることを知らせておきましょう。

●飲んでいるすべて

はがきでポストにちは

□ホーホケキヨ

東水元 葛西恒子
このマンションに越してきて5年になります。2月下旬に初めてホーホケキヨという鳴声を聞いて感激しました。それから毎朝、可愛らしく鳴く声を耳にすると共に私の風邪も収まり、今気分爽快です。

□やっと春が
西亀有 後藤喜美子
日足が長くなったと実感しています。寒かった今年の冬を元気に乗り切りました。

規則正しい生活を心がけ、週二回の筋トレ教室と月一回下葉診療所に行き、高血圧の薬を忘れずに飲んでいた事がよかったと思っています。ずっと元気でいたいです。

□孫が生まれました
東金町 吉田清美
3月1日男の初孫が生まれました。紙面で佐々木正子さんの記事を読みました。佐々木さんにお世話になり八十二歳に肺ガンで亡くなった父を思い出しました。孫をみせたかったな。

□憲法に従う政治に
柏市 山田淳子
民主も自民も国民の意

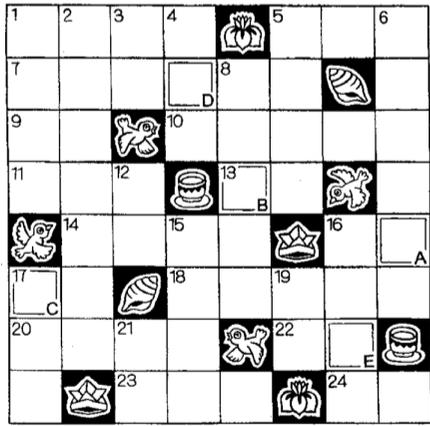
思を無視するばかり。国民の代表とは到底言えない。マスコミもひどい。

私は支持する政党についてなどは名前も姿も報じてはいけな

まずは公平公正な条件の場で報じ比べてもらいたい。

憲法に従う政治にしたいです。

ザ・クロスワード



- ヨコのカギ
- 上と下があべこべ
 - 「目には青葉山ほととぎす」の後に来る魚
 - 自習用の練習問題集
 - ……よりも高いこののぼり
 - 開けてびっくり
 - プリペイド……。クレジット……
 - 日没から日の出まで
 - ……新編
 - ……の一手。……も押されない。……売り
 - 事情が……。曲折で複雑
 - マジックをする人
 - 樹木が密生しています
 - 間もなく来る雨の季節
 - 小指の隣は……。指
 - 入国査証

【問題】二重ワクの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉は、なに？

- タテのカギ
- 暑くもなく寒くもなく
 - 5月は……。な季節
 - 母の日の花
 - 木偏に冊
 - 二重……。の母
 - いくつかの洋酒を混ぜ合わせて作ります
 - ふるきをたずねて新しさを
 - 食後に使う人もいる
 - 牛……。カツ……
 - 魅力的な中年男性の白髪を……。グレーという
 - 5本の中で一番太い
 - ……指をさす。……髪を引かれる
 - 教……。内温度
 - 海の対義語

クロスワードパズル前回 (2013年3月1日第194号) の答え

スノ-ボ-ド

正解者の中から5名の方 (後藤喜美子、熊谷正彦、望月静子、亀井静夫、山浦哲博) に図書券をお送りしました。



柴又 土井蓉子



松戸市 高野誠一



新宿 吉田マリエ

皆さまからの投稿をお待ちしております。
(はぐるま編集部)

●近況、感想、大歓迎
〒125-0063 葛飾区白鳥2-3-10
東京葛飾医療生協 はぐるま編集委員会
はがきに答え住所、氏名、年齢をお書きになり6月8日まで
投函してください。5名の方に図書券をお贈りいたします。

介護アンケート報告

(第2回)

介護している人と介護を受けている人の関係はグラフの通りです。

母親の介護をしている人が父親を介護している人に比べて圧倒的に多くなっています。姑の介護をしている人の割合が前回(2003年)から5%程増加している点も併せて、女性の平均寿命が男性に比べて長いことの現れでしょう。

誰が介護をしているか?

前回のアンケートとのもうひとつの違いは母親を介護している割合が40%から35%へ、夫の介護をしている人の割合が29%から24%へと少し減少していることです。この変化を補っているのは前述の嫁が姑を介護する割合と、妻の介護をする夫の割合の増加にありそう

高齢者の二人世帯の増加の現れです。現状では大きな変化とは言えませんが、団塊の世代の高齢化を考えれば、今後の増加は容易に想像できます。ふきのとうの会員のな

かにも70歳を過ぎてから妻が認知症になり、家事をした経験がない人が洗濯や炊事をするようになり手が荒れたという人がいます。

高齢者の男性にとっては、これまで関わらなかった家事の負担は大きく、そこへ介護の負担が加わるとストレスはさらに大きくなります。こうした人々へのサポートは同居の高齢者も含めて配慮が必要です。次回は介護を受けている人の年齢と介護年数の変化を見

かにも70歳を過ぎてから妻が認知症になり、家事をした経験がない人が洗濯や炊事をするようになり手が荒れたという人がいます。



篠原支部で脳いきいき教室 初開催で12人参加

3月16日(土)、14時～15時半、宝町憩い交流館で「みんなが認知症予防」学習会が開催されました。脳いきいき班会員、インストラクターの佐々木正子さんがお話ししました。

開催の意義は、「宝町地域に新しい支部」を作るという方針の実践として、そちらの地域の組合員さんを集めてもらい支部作りのきっかけにする取り組みにしよう、というものでした。

が少ない地域なので、まずは気軽に集まれるようなものにとしようと立てた企画でした。参加された方たちは楽しく学習し、交流しました。

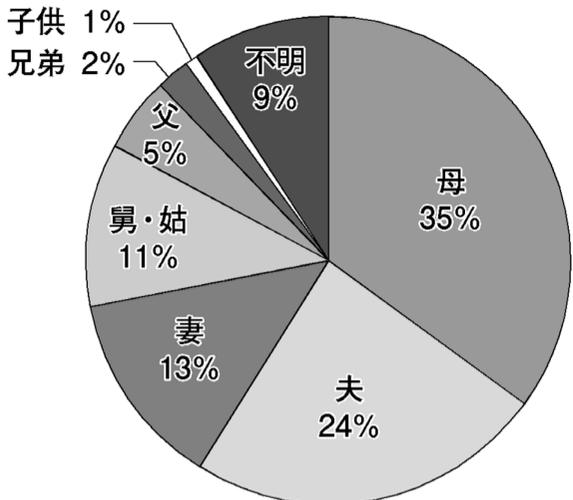
訪問看護師・理学療法士・作業療法士・介護職員募集

経験者、未経験者問いません。研修プログラム整っています。

連絡先：03-5680-7166 森倉

(篠原診療所・逸見昌則)

介護者との関係



第42回通常総代会開催のお知らせ

- 定款第59条に基づき、下記の通り第42回通常総代会を開催します。
- 開催日時 2013年6月29日(土)午後1時30分開会
 - 開催場所 足立区勤労福祉会館第一ホール 東京都足立区綾瀬1-34-7
 - 議案
第1号議案 2012年度事業報告、決算報告、損失処理案決定の件 監査報告
第2号議案 2013年度事業計画、予算決定の件
第3号議案 第一次中长期事業構想・経営再建10か年計画決定の件
第4号議案 定款改定の件
第5号議案 役員選出の件
第6号議案 議案決議効力発生事件

総代選挙の公告

定款第54条および総代選挙規約に基づき、総代の立候補を受け付けます。総代の定数は下千葉支部39名、篠原支部23名、金町支部22名、金町南支部13名、金町東支部10名、白鳥支部27名の合計134名です。総代に立候補する組合員は、2013年5月27日(月)午後4時までに下千葉診療所、金町診療所、篠原診療所及び生協本部事務局に所定の立候補届出用紙に必要事項を記載して提出して下さい。

2013年4月15日
東京葛飾医療生活協同組合
総代選挙管理委員長 早川榮太郎

急病・診療所が休診の時

救急車 119番
迷ったら #7119(携帯・PHS・プッシュ回線)
ダイヤル回線：3212-2323

医療機関などの案内・平日夜間診療所(小児科)、休日急患診療所などの案内

広報 かつしかをご覧ください。

金町診療所

休日当番 5月19日(日)

所長 関根大正 東金町1-15-5 ☎(3607)5124

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:30	関根(内科) 須藤(往診)	今村(内科) 松尾(循環器科)	関根(内科)	関根(内科) 徳重(神経内科) 9:00~11:30 比嘉(ウチ子科)	関根(内科) 内田(往診)	小柳津(内科)
午後 2:00 ~ 4:30	関根(内科) 井奥(往診)	関根(往診) 大谷(内科)	(休診)	関根(内科) 比嘉(ウチ子科)	関根(往診) 中村(内科)	(休診)
夜間 6:00 ~ 8:00	(休診)	(休診)	6:30~8:00 露木(内科・外科)	(休診)	(休診)	(休診)

篠原診療所

所長 清水義人 四ツ木4-15-15 ☎(3697)0765

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:30	清水(内科)	川越(内科) 山神(整形外科)	清水(内科)	清水(検査) 三浦(内科)	鈴木(内科)	清水(第2・4週) 村上(第1・3・5週)
午後 2:00 ~ 4:30	清水(往診)	清水(内科) 川越(糖尿病科)	(休診)	清水(内科) 三浦(往診)	村田(内科・循環器)	(休診)
夜間 6:00 ~ 7:30	清水(内科)	(休診)	(休診)	(休診)	(休診)	(休診)

下千葉診療所

所長 三浦寧子 堀切7-13-24 ☎(3602)2254

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:30	三浦(内科)	三浦(内科) 大隈(整形外科) 9:00~12:00	三浦(往診) 西(内科)	須藤(内科) 園田(糖尿病) 橋本(往診)	三浦(内科) 駒ヶ嶺(内科)	三浦(内科) (第1・3週) 園田(糖尿病) (第3週) 吉田(第4週) 中村(内科) (第2・5週)
午後 2:00 ~ 4:30	三浦(内科) 須藤(往診)	三浦(内科)	(休診)	橋本(内科) 須藤(往診)	三浦(往診) 駒ヶ嶺(内科)	(休診)
夜間 6:00 ~ 7:30	(休診)	(休診)	吉田(内科)	(休診)	(休診)	(休診)